

特別投稿④

妊娠さんが新型コロナウイルスのワクチン接種するべきかどうかはとても難しい問題です。

妊娠さんは新型コロナウイルスのワクチン接種をしても

妊娠さんが新型コロナウイルスのワクチン接種をしても

妊娠さんは新型コロナウイルスのワクチン接種をしても

ラエルは積極的な接種を推奨しており、アメリカやカナダは十分に説明を

聞いた上で接種をしても基礎疾患を持たない場合の初めにアメリカの国立

アレルギー・感染症研究所所長のアンソニー・フ

アウチ博士は「すでに100,000人以上の妊娠がワクチンを接種しており、現在のところ問題は認め

に限らず、妊娠が呼吸器感染症にかかった場合に

は、妊娠していない時に比べ、特に妊娠後期には今後状況が変わる可能性があり、注意が必要で

妊娠さんが新型コロナウイルスのハイリスク群

は、妊娠していない時に比べ、特に妊娠後期には今後状況が変わる可能性があり、注意が必要で

妊娠さんは新型コロナウイルスのハイリスク群

ウイルスに感染しても、ター（CDC）は「妊娠学会から許可をいただきました」

基礎疾患を持たない場合の初めにアメリカの国立アレルギー・感染症研究所所長のアンソニー・フ

アウチ博士は「すでに100,000人以上の妊娠がワクチンを接種しており、現在のところ問題は認め

に限らず、妊娠が呼吸器感染症にかかった場合に

は、妊娠していない時に比べ、特に妊娠後期には今後状況が変わる可能性があり、注意が必要で

妊娠さんは新型コロナウイルスのハイリスク群

ある肥満や糖尿病など基礎疾患を併存している方はワクチン接種を考慮する。

妊娠に対する安全性、特に中長期的な副反応、胎児及び出生児への安全性、家庭での感染を防ぐために、ワクチン接種を考慮する。

妊娠を希望される女性は、可能であれば妊娠接種対象から除外することはしない。接種する場合は長期的な副反応は性があり、注意が必要で

まれて、妊娠をワクチン接種対象から除外することではない。接種する場合は長期的な副反応は性があり、注意が必要で

まれて、妊娠をワクチン接種対象から除外することはない。接種する場合は長期的な副反応は性があり、注意が必要で

妊娠さんと新型コロナワクチンについて

宮古地区医師会情報部 奥平忠寛

あります。高年齢での妊娠です。

妊娠、肥満、高血圧、糖尿、新型コロナウイルス

病などが新型コロナウイルスが重症化やすいのでどうか?

妊娠さんは新型コロナウイルスが重症化やすいのでしょうか?

これに対しては「新型コロナウイルス感染症の重症化のリスク因子である」という報

産婦人科学会・日本産婦人科医学会が今年1月27日に以下のように提

出しました。妊娠の方は、特に「重見2【奥平3】」を出

に感染予防に注意してください。

ただし、「重見1」これに対しイス

「妊娠中に新型コロナ

メドカル疾病予防管理セン

療従事者、重症化リスクとあります。

<http://jsidog.kenkyuuukai.jp/information/>

認する。

この情報は3月9日現

在のものです。今後の情